

## 鉢形城歴史館イベント 刀研ぎの実演を行いました！

鉢形城歴史館では、第52回埼玉県名刀展「武蔵の刀工」のイベントの一環として、7月27日に刀研ぎの実演を行いました。講師に研師の白田修さんを迎え、午前・午後の部とも80人以上の見学者が見守る中、さまざまな砥石を使い、ていねいに刀研ぎの実演をしていただきました。

参加者は白田さんや、志塚徳行埼玉県刀剣保存協議会長の解説に熱心に耳を傾けていました。なかでも、「1振りの刀を研ぎ上げるためには、7種類の砥石を使い分け、仕上げるまでに2週間以上かかる」という説明には、その緻密で時間のかかる作業の様子に驚きの声があがりました。



## 寄居女子ソフトボール 埼玉県スポーツ少年団ソフトボール中央大会出場！



7月26日に「第31回埼玉県スポーツ少年団ソフトボール中央大会」が加須市民運動公園グラウンドで開催され、北部地区予選を勝ち抜いた寄居女子ソフトボールスポーツ少年団が出場しました。

大会には県内の強豪16チームが参加。一回戦で、川口エンジェルスと対戦し、惜しくも敗れてしまいましたが、選手たちは精一杯のプレイでグラウンドを沸かせました。

キャプテンの山口愛央さんは、「全員で一生懸命声を出して相手を驚かせたりしたチームワークを誇りに思います。今後もチームワークを大切に頑張ります」と元気に話してくれました。

## 寄居ビクトリーズ 埼玉県学童軟式野球大会出場！

7月26日に「第31回埼玉県学童軟式野球大会」が春日部市牛島球場などで開催され、地区予選を勝ち抜いた寄居ビクトリーズスポーツ少年団が出場しました。

大会には県内の45チームが参加し、寄居ビクトリーズは一回戦で富士見クラブと対戦。残念ながら敗れてしまいましたが、キャプテンの田島洸成さんは、「目標の県大会での1勝はできませんでしたが、ビクトリーズらしい足を使った野球を最後まで全力ですることができました。監督やコーチ、お父さん、お母さんありがとうございます」と感謝の気持ちを語ってくれました。



## 富岡大悟さん 関東中学校陸上競技大会出場！



8月6日と7日に東京都の国立霞ヶ丘競技場で開催された「第36回関東中学校陸上競技大会」に富岡大悟さん（岩崎・寄居中学校1年）が男子1年の100mに出場しました。

7月に行われた県大会では第3位の成績を収めました。関東大会では、残念ながら決勝に進むことはできませんでした。

富岡さんは、「大舞台に驚いたと同時に感動もしました。緊張して自己ベストは出せませんでしたが、走り終えてとても満足です」と話してくれました。

## 献血はいのちのボランティア 寄居ライオンズクラブに感謝状



7月25日に埼玉会館で開催された「第39回愛の血液助け合いの集い」で、献血団体としての継続的活動により、寄居ライオンズクラブに「厚生労働大臣感謝状」が贈られました。

厚生労働大臣感謝状は、献血運動の推進に関し積極的に協力し、他の模範となる実績を示した会社、事業所、地域組織、学校等の団体・個人に対し、贈られるものです。

「献血はいのちのボランティアです。患者さんのいのちを守るのには、献血から生まれる愛の贈り物です。贈られた感謝状は、寄居ライオンズクラブの皆さんのやさしい気持ちと献血に対するご理解ご協力の賜物です。

## 上組区で夏祭り 子どもみこしで思い出づくり！

上組区では、7月20日と21日に夏祭りが行われました。上組の夏祭りの主役は子どもたちです。法被を着た子どもたちが「ワッショイ、ワッショイ」と掛け声を掛けながら、一生懸命にみこしを担ぎ、祭りを盛り上げました。

沿道には、子どもみこしを一目見ようとたくさんの区民が集まり、子どもたちの姿を撮影していました。

ある参加者は「これからも子どもみこしを末永く引き継いでいきたいです」と話してくれました。



## 『死亡事故多発緊急レッド作戦』実施！ 交通事故防止を呼びかけました



埼玉県下で交通死亡事故が多発していることを受けて、8月1日、埼玉県警察による『死亡事故多発緊急レッド作戦』が実施されました。

これは、県北、県東方面19の警察署と交通機動隊が一斉に合同警戒走行を行ったもので、寄居町役場にも20台の白バイが整列し、隊員が交通事故防止を呼びかけました。

「自分には関係ない」そんな気持ちが交通事故に結びつくことも少なくありません。一人ひとりの交通安全に対する意識が大切です。みんなで交通ルールを守り、交通事故を防ぎましょう。

## 人権擁護委員による 街頭啓発活動が行われました

8月2日の寄居玉淀水天宮祭にあわせ、寄居駅南口で、人権擁護委員の皆さんが人権啓発うちわの配付を行いました。

うちわを配りながら、平成20年度啓発活動重点目標である「思いやりの心・かけがえのない命を大切に」を呼びかけました。

なお、人権擁護委員は毎月2回開催される「心配ごと相談」の相談担当者になっています。お気軽にご相談ください。

